

株式会社 大阪CFUホールディングスは

大阪市立大学と大阪府立大学の融合による

「大阪公立大学」の発足に伴い

株式会社FUDAIの親会社として

設立致しました。

株式会社FUDAIは従来通り、特修塾・技術支援等の

産学連携を継続して進めます。

会社案内

株式会社大阪CFUホールディングス

■ 株式会社 FUDAI

大

F rontier

阪

U nique

C ity

D evelopment

F prefecture

A nd

U niversity

I nnovation

株式会社大阪CFUホールディングス・株式会社FUDAIは 産学官連携を通じて「ものづくり・人づくり」を推進します

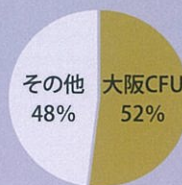
株式会社大阪CFUホールディングスは、2022年(令和4年)4月1日、
大阪市立大学と大阪府立大学の融合に伴い、株式会社FUDAIの
親会社として設立致しました。

2004年(平成16年)設立の株式会社FUDAIは、
大阪府立大学の教授、元松下電器ものづくり大学校長等を
中心に設立された大学初のベンチャー企業で、従来通り活動致します。

企業の経営者育成を目的とした、全国初の試みである特修塾、
大学の先生方の知識を生かした技術支援は
全国初の取り組みとしてNHKをはじめ
マスコミに取り上げられ18年を経過し、現在特修塾修了者は
380名を超え、技術支援企業も162社と多数を数えています。

今回新たにDX化の為人材育成として、技術・技能者への
デジタル技術教育を行います。

株式会社FUDAIの持ち株比率



経営理念と行動指針

産学官連携を通じて、中小企業の発
展と社会の進展に努め、皆様のご要
望に迅速にお応えします。

1. 特修塾での幹部社員教育
2. DX化の為のデジタル技術教育
3. 新製品開発・技術相談・
品質解析等の技術支援

○ 会社概要 ○

株式会社大阪CFUホールディングス

資本金 625万円
所在地 大阪府堺市中区学園町1-2大阪公立大学C14棟3階
設立 令和4年4月1日

株式会社FUDAI

資本金 1,000万円
所在地 大阪府堺市中区学園町1-2大阪公立大学C14棟3階
設立 平成16年6月18日
出資者 大阪府立大学元理事長・学長、理事・副学長、大阪府立大学各研究科長
学部長、教授他
役員 代表取締役社長 川真田 忠博
元松下電器産業株式会社ものづくり大学校長・元テック情報株式会社代表取締役社長
・AVC社生産技術部長、新規事業推進センター所長・高知県産業支援アドバイザー

特別顧問

村瀬通三 (元松下電器産業(株)・パナソニック株式会社 元副社長)
南 努 (大阪府立大学名誉教授・元理事長・学長・元大阪府立産業技術総合研究所所長)
奥野武俊 (大阪府立大学名誉教授・元理事長・学長)
辻 洋 (大阪府立大学名誉教授・元理事長・学長)

学術顧問

山田壽一 (元 DIK 代表取締役社長)
三木弼一 (元松下電器産業専務)
安反正一 (大阪府立大学名誉教授・元副学長)
杉村延広 (大阪府立大学名誉教授・元副学長)
辻川吉春 (大阪府立大学名誉教授・元工学研究科長)
伊藤智博 (大阪府立大学名誉教授・元工学研究科長)
津戸正広 (大阪府立大学名誉教授・元経済学研究科長)
間渕 博 (大阪府立大学名誉教授・元金属系新素材研究センター長)
堂丸隆祥 (大阪府立大学名誉教授・元先端科学研究所所長)
川崎東彦 (大阪府立大学名誉教授・元生命環境科学研究科評議員)
清水教永 (大阪府立大学名誉教授・医学博士)

上級顧問 技術顧問

長野寛之 (兵庫県立大学教授・元松下電器産業株式会社パナソニックプラズマディスプレイ社 社長)
桐原 弘 (元松下電器産業株式会社電解コンデンサー事業部長・山口松下電器役員)



代表取締役社長
川真田 忠博

人材育成事業

E D U C A T I O N



ものづくり経営者養成特修塾は、ものづくりの基本技術+経営幹部・ものづくりの分かる幹部社員として必要な知識と技術を習得することができます。

ものづくり経営者養成

「特修塾」

ものづくり経営者養成特修塾は、大学の知的財産と、産業界の知識と経験を融合したもので、経営者としてのものづくりの基本技術を、基礎的・体系的に習得し、実践的な現場経営のノウハウを習得し、経営幹部・ものづくりの分かる幹部社員として必要な知識・技術が身に付きます。

期間は
1年間
2月開講

定員は
20~30名

講師は
大学教員
企業専門家

会場は
公大キャンパス
I-siteなんば

総塾生数 ▶ 381名
総企業数 ▶ 162社



第1期~5期
塾長
南 努



第6期~17期
塾長
奥野 武俊



第18期~
塾長
辻 洋

(元大阪府立大学 理事長・学長) (元大阪府立大学 理事長・学長) (元大阪府立大学 理事長・学長)

18期カリキュラム

月	日	曜日	講義1時間 (10:00~11:45) 計講 11:45~12:00		昼食懇談会 (12:00 ~12:45)	講義2時間 (12:45~14:30) 計講 14:30~14:45		講義3時間 (15:00~16:45) 計講 16:45~17:00 アンケート及び事務局連絡 (17:00~17:05)		
			講師	講師		講師	講師			
5	土		修塾式・開塾式 (10:00~17:00)	津戸塾長代行・川真田社長挨拶・来賓祝辞・オリエンテーション(グループ協働研究も含む)						
2	19	土	経営理念の重要性	上島 竜作 (元大阪電産)	講師	ものづくり経営における大切なもの	廣野 幸雄 (廣野鉄工所)	経営の基本原則を知る	下崎 千代子 (元大阪府立大教授)	
	26	土	グループ協働研究の進め方 ポイント	長野 寛之 (兵庫立大教授)	講師	最近の日本企業の海外事業 展開の動向とIRの取組み	石川 輝 (国研社)	人材育成と人事管理 (人事マネジメント)	今田 直樹 (元大阪府立大教授)	
	12	土	マネジメント&リーダーシップ1	上島 竜作 (元大阪電産)	講師	財務会計の基本	山本 浩二 (元研大教授)	経営分析(自社分析)	山本 浩二 (元研大教授)	
3	19	土	マネジメント&リーダーシップ2	上島 竜作 (元大阪電産)	講師	JITによるものづくり-1	堀内 厚 (元東自動車役員)	JITによるものづくり-2	堀内 厚 (元東自動車役員)	
	26	土	最近の東南アジア概況	戸田 長作 (豊前協力事業グループ)	講師	モチベーションアップ	下崎 千代子 (元大阪府立大教授)	DXの基礎知識	中野英吾 (元大阪府立大教授)	
4	9	土	金融機関との付き合い方	南都銀行 小西 徹/別所 慶和	講師	マーケティング論-1	加藤 司 (元大阪府立大教授)	マーケティング論-2	加藤 司 (元大阪府立大教授)	
	15	金	現場学習(工場見学会:ダイキン その他)							
	23	土	経営戦略の策定	上野 恭祐 (国府立大教授)	講師	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	
	7	土	管理会計とSWOT分析	山本 浩二 (元研大教授)	講師	バランスコアカード経営	山本 浩二 (元研大教授)	バランスコアカード経営 (演習)	山本 浩二 (元研大教授)	
5	21	土	ものづくり技術(光造形 等)	野村 隆広 (元府大教授)	講師	品質管理の実践	田部 雄雄 (元松下電子部品)	品質管理の実践	田部 雄雄 (元松下電子部品)	
	27	金	現場学習(午前中大阪府立大学見学、塾生企業見学会)							
	4	土	社会と市場の変換期:製 品・商品の設計	山田 善一 (FUDAI顧問)	講師	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	
	18	土	各種樹脂系材料の活用事例	岡村 隆之 (府大教授)	講師	新QC7つ道具	田部 雄雄 (元松下電子部品)	新QC7つ道具	田部 雄雄 (元松下電子部品)	
	25	土	IEの活用 IEの実践	島田 一弘 (日本電産協会)	講師	IEの活用 IEの実践	島田 一弘 (日本電産協会)	IEの活用 IEの実践	島田 一弘 (日本電産協会)	
	8	金	現場学習(1泊2日トヨタ(1日目:工場見学、トヨタ会館 2日目:トヨタ産業技術記念館))							
	16	土	人工知能(AI)	中島 智博 (府立大教授)	講師	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	
	30	土	AIの応用	長瀬 隆文 (府大教授)	講師	原価計算	山本 浩二 (元研大教授)	原価管理	山本 浩二 (元研大教授)	
	20	土	VA/VE-ステップ1	谷 彰三 (元シャープ)	講師	VA/VE-ステップ2	谷 彰三 (元シャープ)	VA/VE-ステップ3	谷 彰三 (元シャープ)	
	27	土	VA/VE-ステップ4	谷 彰三 (元シャープ)	講師	VA/VE-ステップ5	谷 彰三 (元シャープ)	VA/VE-ステップ6	谷 彰三 (元シャープ)	
	2	金	現場学習(工場見学会:塾生企業見学会)							
	10	土	海外進出の留意点	大澤 英徳 (日中経済貿易センター)	講師	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	
	17	土	ビッグデータの活用事例	森田 裕之 (府大教授)	講師	生産管理-1	森田 裕之 (府大教授)	生産管理-2	森田 裕之 (府大教授)	
	1	土	各種金属材料の活用 事例	長野 幸希 (府大教授)	講師	ザ・ゴールに学ぶ トヨタ自動車の経営改革	加藤 治彦 (フューチャー)	ザ・ゴールに学ぶ トヨタ自動車の経営改革	加藤 治彦 (フューチャー)	
	15	土	企業経営とリスクマネジメント 演習発表	藤原 和博 (FPF747)	講師	技術経営-1	長野 寛之 (兵庫立大教授)	技術経営-2	長野 寛之 (兵庫立大教授)	
	29	土	工場・建設機械等の稼働 管理と活用	追 伸生/野下 昌彦 (ケイワ)	講師	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	
	12	土	法律 会社法、商法	吉川 朋雄 (府大教授)	講師	知的財産制度	紀田 馨 (紀田特許事務所)	ものづくり関連法律(PL法)	紀田 馨 (紀田特許事務所)	
	18	金	現場学習(工場見学会:塾生企業見学会)							
	26	土	工場経営研究 ステップ1	瀧 保夫 (元大阪府立大教授)	講師	工場経営研究 ステップ1	瀧 保夫 (元大阪府立大教授)	工場経営研究 ステップ1	瀧 保夫 (元大阪府立大教授)	
	3	土	工場経営研究 ステップ2	瀧 保夫 (元大阪府立大教授)	講師	工場経営研究 ステップ2	瀧 保夫 (元大阪府立大教授)	工場経営研究 ステップ2	瀧 保夫 (元大阪府立大教授)	
	12	土	IoT-AIの活用事例	野村 隆広 (府大教授)	講師	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	
	14	土	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	講師	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	
	21	土	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	講師	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	グループ協働研究 (課題と解決)	長野、野原、田中	
	2	4	土	修塾式(10:00~17:00)	グループ協働研究優秀作品発表会 表彰及び講師(社長) 修了証書授与及び挨拶(塾長) 来賓祝辞 クロージングパーティー					

年間約50日で150時間のカリキュラムは、

- 共通科目
- 経営管理基盤技術科目
- ものづくり基盤技術科目
- 現場学習
- グループ協働研究

と5つのカテゴリーで構成されています。

*コロナの影響により、リモート講義、会場の変更、工場見学や懇親会の中止や延期がございます。

共通科目

経営者として必要な、経営とものづくり技術知識(経営理念・トヨタ生産方式・ザゴール・工場経営等)

各科目の内容 ▶

経営・管理基盤技術

経営者として必要な知識(財務会計・経営分析・資金調達・原価管理・資材調達・公的資金支援制度)

現場学習

最新技術を学ぶために、研究室訪問と内容紹介及び大学教授や講師との懇談、工場見学を通じた知識拡大

ものづくり基盤技術

ものづくりに必要な技術・知識(生産管理・IE・品質管理VE/VA・工場改善・JIT・金属及び高分子材料)

グループ協働研究

元大阪府立大学教授・企業OB等の指導によるグループでの実践研究(テーマ:自社の課題検討と経営戦略、技術戦略の作成)

技術支援事業

C O N S U L T I N G



皆様のビジネスを強力にサポート：大学の先生方の力をお借りして、新製品開発、DX化の推進、技術課題の解決、QCD課題の解決、社員の技術教育などの技術支援をさせて頂いています。

新製品開発支援

「乳製品ミルスの開発」 泉南乳業株式会社



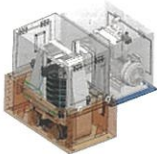
技術顧問契約による技術支援で、血液をサラサラにするルチン成分を含んだ乳製品「ミルス」を開発。

「ポリエチレンクッションの開発」 和弘プラスチック工業株式会社



空気弁の構造を工夫したポリエチレン製のクッションを開発。被災地への救援物資として実用化。

「新型レールクランパーの開発」 三陽工業株式会社

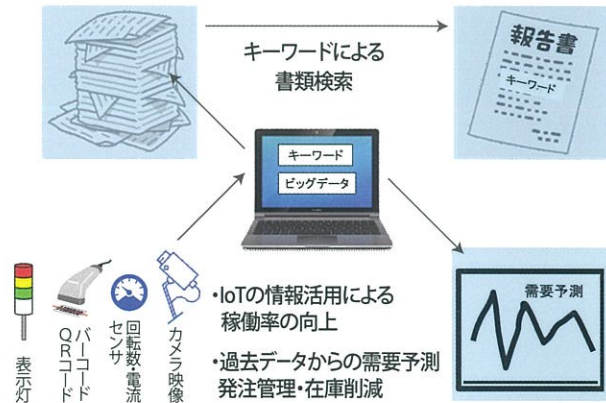


荷下ろし用スタックークレーンのレールへの固定用レールクランパーの、低重心化、軽量化、低価格化を実現。

デジタル化推進支援

「業務のデジタル化による効率化」

キーワードによる書類検索など、アナログデータのデジタル化・ビジネスプロセスのデジタル化による業務効率の改善ビッグデータ処理による需要予測、発注管理、在庫削減等々



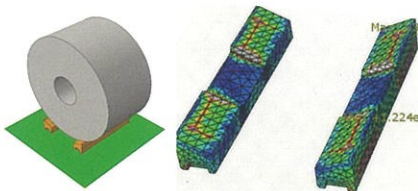
技術相談と指導・社員教育

【技術相談・指導】

- ・金属樹脂製品の強度解析
- ・品質保証体制の確立と指導
- ・新商品開発・技術課題解決の指導
- ・省エネ取り組みへの指導と支援

【事例】

- ・盤木(商品名リプラグ)の強度解析 / 川瀬産業株式会社



有限要素法による盤木の応力分布の解析
鉄板ロール(20ton)設置時における盤木の静的強度解析を実施
・木製パレットの制作
有限要素法による応力解析で試作回数を大幅に削減

【社員教育・講義】

- ・技能者のデジタル化教育
- ・金属材料、非金属材料、紛体材料
- ・材料力学、応用解析
- ・高周波加熱・熱処理技術・表面処理技術

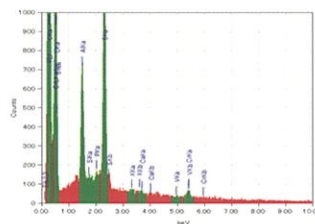
品質解析・評価

【元素分析】

コップ、ビン底に付着していた異物の元素分析

【結果】 大学教授による解析とコメント

製造工程で異物が混入したものではない



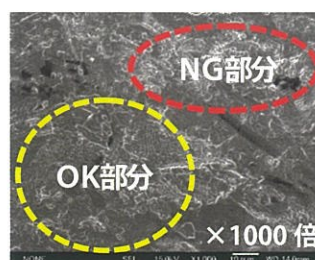
- ・C, O, Hを主成分とする炭水化物
- ・微量のCa, K
- ・Si

← EDX分析による製品に混入した異物の解析と評価

【金属顕微鏡・電子顕微鏡による分析】

金属表面の傷、シミ、錆を電子顕微による分析

【結果】 大学教授による解析とコメント



- ・前工程処理(メッキ処理)での洗浄不足
- ・表面のシミは、凹部分の多さにより発生している
- ・EDX分析との比較による、データに基づき、サビ、傷等の発生原因の特定

← SEM分析による画像

中小の後継者育てます

朝日新聞

大阪府立大教員ら「FUDAI」設立

府立大は18年度から、地下鉄線沿線のつくり大元の金融機関や商工会議所などと連携し、中小企業の技術相談に応じてきたが、「後継者づくりができていない」という悩みが多く聞かれた。このため、教員や産学連携コーディネーターら16人と、府内の中小企業17社の出資で6月に会社を設立し、事業に乗り出すことにした。

会社組織としては、専任職員を定めて、柔軟な対応を可能にする。このため、資本金は100万円、役員は川田田村社長は「政経から政治家が育った」と、特選から専任のコーディネーターで、前松

中小企業をまわって、大阪で、後継者を育てようと、大阪府立大（堺市）の教員や中小企業家が出資して、株式会社「FUDAI」を設立した。ものづくりの基

本技術や経営ノウハウを指導する「ものづくり後継者養成特修塾」を10月から始める。府立大も産学連携し、同大学の教授陣が指導にあたる。

「FUDAI」設立

ものづくり熟を開講

大阪府立大の教員や中小企業家が出資して、7月、株式会社「FUDAI」を設立した。ものづくりの基

本技術や経営ノウハウを指導する「ものづくり後継者養成特修塾」を10月から始める。府立大も産学連携し、同大学の教授陣が指導にあたる。

日経産業新聞が、府立大の産学連携を報じた。川田田村社長は「政経から政治家が育った」と、特選から専任のコーディネーターで、前松

日本経済新聞 2004年(平成16年)11月8日(月曜日) 3版

企業との関係—地場産業の後継者育成

中二ス講義に

府立大は18年度から、地下鉄線沿線のつくり大元の金融機関や商工会議所などと連携し、中小企業の技術相談に応じてきたが、「後継者づくりができていない」という悩みが多く聞かれた。このため、教員や産学連携コーディネーターら16人と、府内の中小企業17社の出資で6月に会社を設立し、事業に乗り出すことにした。

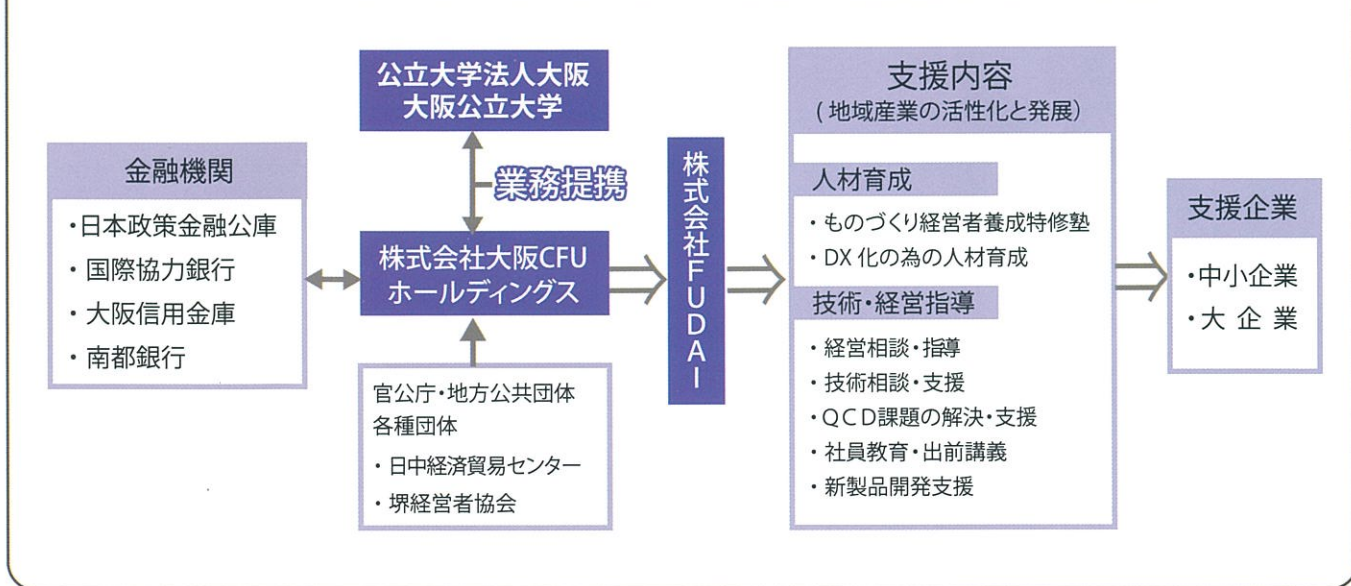


関西の私立大学が地場産業の後継者育成に力を出した。少子化影響で後継者不足が深刻化し、急がれた。府立大が、産学連携で後継者育成に取り組む。府立大は18年度から、地下鉄線沿線のつくり大元の金融機関や商工会議所などと連携し、中小企業の技術相談に応じてきたが、「後継者づくりができていない」という悩みが多く聞かれた。このため、教員や産学連携コーディネーターら16人と、府内の中小企業17社の出資で6月に会社を設立し、事業に乗り出すことにした。



NHK関西のニュースをはじめ、日本経済新聞や朝日新聞、読売新聞など、多くのメディアで紹介されました

産学官連携による株式会社大阪CFUホールディングスの事業内容と大学各種団体支援企業との連携図



2022年大阪公立大学

大阪府立大学
大阪女子大学
大阪府立看護大学

統合・再編
2005年4月

大阪府立大学

融合

大阪市立大学

2022年4月

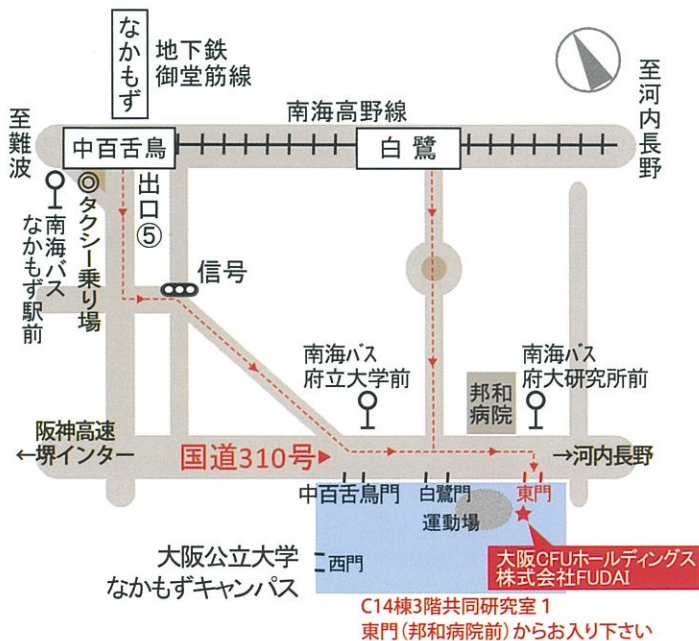
大阪公立大学

学生数 約16,000人

公立大学1位・国公立大学3位

時代のニーズに応える12の多彩な学部・学域・2研究科

現代システム科学域	文学部	法学部	経済学部	商学部	理学部
工学部	農学部	獣医学部	医学部	看護学部	生活科学部
都市経営研究科	情報学研究科				



株式会社大阪CFUホールディングス

株式会社FUDAIは大阪公立大学構内にあります

〒599-8531大阪府堺市中区学園町1-2

大阪公立大学C14棟3階共同研究室1

Tel&Fax(072)254-8400

E-mail:h16fudai@osaka.nifty.jp

URL:http://fudai.la.coocan.jp/

公共交通機関をご利用の方

○南海高野線白鷺駅下車 国道310号線方面へ徒歩約10分○地下鉄御堂筋線なかもず駅下車5番出口すぐ左折徒歩約30分○南海高野線中百舌鳥駅下車南東へ徒歩約30分○南海本線堺駅、JR阪和線三国ヶ丘駅、なかもず駅から南海バス北野田駅前行)府立大学前下車○中百舌鳥駅南側タクシーで10分○お車の際は東門(邦和病院前)からお入り下さい。

お車をご利用の方

○阪神高速堺線堺出口より国道310号線経由約15分

○近畿自動車道美原北出口より国道310号線経由約25分